

熱海市土石流災害に対する中部地方整備局の対応について
【7月6日（火）16:00時点】

1. 中部地方整備局の体制

7月1日（木）	5時55分	注意体制
7月2日（金）	11時30分	警戒体制
7月3日（土）	14時00分～	非常体制

2. 現地支援の状況

(1) TEC-FORCE

7月6日（火）活動状況 全体27名

①リエゾン

以下、3カ所に職員を派遣し、

静岡県 7月3日（土）から3名派遣中

熱海市 7月3日（土）から1名、7月4日（日）から2名、
7月6日（火）からは3名派遣中

②総括班（1班）

- ・7月3日（土）から4名派遣中
- ・TEC-FORCE各班の活動について、静岡県・熱海市と調整
静岡県熱海土木事務所からの情報収集

③ドローン調査班（1班）

- ・7月3日（土）からドローンマイスターを中心に4名派遣中
- ・7月4日（日）から全天候型ドローン等により現地調査を実施

④建設機械班（1班）

- ・7月3日（土）から1名派遣中
- ・照明車等の災害対策車設置に関する現場調整を実施

⑤情報通信班（1班）

- ・7月6日（火）1名派遣中
- ・衛星通信車等の災害対策車設置に関する現場調整を実施

⑥砂防調査班（2班）

- ・7月3日（土）から8名派遣中
- ・被災箇所での現地調査を実施

⑦道路調査班（2班）

- ・7月7日（水）派遣予定

⑧港湾調査班（1班）

- ・ 7月3日（土）から2名派遣中
- ・ 港湾施設の損傷状況等を調査し、静岡県熱海土木事務所に報告
- ・ 7月5日（月）から3名派遣中
海面の浮遊物を中心に調査を実施

⑨災害対策車

- ・ 照明車5台、排水ポンプ車3台、衛星通信車1台、待機支援車1台
- ・ 7月3日（土）から現地に派遣
- ・ 7月4日（日）17時に土石流源頭部に照明車1台を設置
- ・ 7月6日（火）12時30分に土石流源頭部に衛星通信車1台を設置

(2) その他

○一般社団法人静岡県建設業協会との災害協定に基づく土砂撤去等の支援

- ・ 7月3日（土）土砂撤去作業支援について体制構築

○一般社団法人建設電気技術協会との災害協定に基づく現場監視の支援

- ・ 7月4日（日）中部地方整備局保有の監視カメラ4台の設置を指示
- ・ 7月6日（火）監視カメラ4台（逢初川源頭部、逢初川左岸0.7k付近、逢初川右岸0.9k付近、135号逢初橋）を設置・監視を開始し、静岡県庁及び熱海市役所へ映像を配信。

静岡県庁へ4映像を配信（4分割）

（逢初川源頭部、逢初川左岸0.7k付近、逢初川右岸0.9k付近、135号逢初橋）

熱海市役所へ4映像を配信（4分割）

（逢初川源頭部、逢初川左岸0.7k付近、逢初川右岸0.9k付近、135号逢初橋）

3. その他

○現地支援

- ・ 静岡県が7月7日（水）に「逢初川土石流災害対策検討委員会（仮称）」立ち上げ、国土交通省中部地方整備局も委員として参加

位置図



源頭部カメラ LIVE映像



源頭部 7月6日17:08頃

当該映像は中部地方整備局公式
YouTubeチャンネルにてライブ配信中。
※通信状況等により、2~3分程度の遅れ
が発生します。

<https://www.youtube.com/watch?v=EYVdT53o4AM>

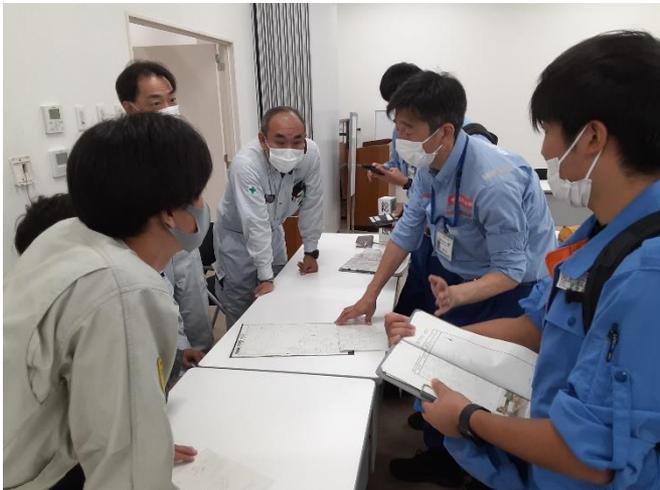
カメラ設置状況



砂防調査班による被災箇所調査



被災箇所の調査



関係者との打ち合わせ

ドローンによる被災箇所調査



ドローン撮影画像



職員による調査